

市政を問う

平成23年 第2回定例会一般質問 質問事項・答弁の要旨

議員の一般質問の質問事項及び答弁の要旨について、一定のスペース内で様式は自由に各議員がまとめたものを掲載しています。

防災の視点で 顔の見える地域づくりを

国分寺・生活者ネットワーク 岩永 康代

問) 防災の視点からも平常時から顔の見える地域づくりの必要性が高まっている。今年度の「地域のひろば」は、防災をテーマにすべき。

市長) 今年度の「地域のひろば」は、昨年話し合いの場から発展し、防災・福祉を中心とした地域の組織作りにつなげていきたい。

福祉保健部長) 今年度は防災・福祉を中心としたテーマを地域の参加者で考える場としたい。

問) 市民が各自に必要な備蓄品を備えることができるように、防災倉庫の備蓄品内容の公開を。

総務部長) 早速そのように整理していきたい。

問) 災害時要援護者の安否確認については、見回り担当者の役割分担や災害時だけでなく日常的な見守り活動で、顔の見える地域づくりを。

福祉保健部長) 登録者の名簿情報の整理・更新を含めて、いざという時にすばやく安否確認ができるような取り組みを進めていきたい。

問) 災害時の児童・生徒の引き渡しと地域に取り残された子どもを守るしくみづくりについて。

教育長) 耐震補強がされている学校で、極力児童・生徒を預かるようマニュアルを整備する。

市長) 3.11以降、災害時要援護者の取り組みについては色々と提案をいただいているので、行政としては出来る限りの対応をしていきたい。

問) ①公園の遊具設置等、公園の整備に市民の声を取り入れるべき。②東恋ヶ窪なかよし公園の代替公園の新設と市民参加の計画づくりを。

都市建設部長) 公園の遊具の設置・取り替えや東恋ヶ窪に新設予定の公園については、計画の段階から地域住民の声を反映させていきたい。

問) 障がいのある人の移動支援について、①支援内容について、支援者の解釈による差がないようにわかりやすくまとめるべき。②より豊かな支援のしくみづくりを。

福祉保健部長) 自立支援協議会の中で支援内容の拡充について検討中である。支援内容を整理したイラスト入りのパンフレット等も作る予定。

放射能汚染の調査 及び市民の生活環境！

無会派(みんなの党) いとう 太郎

1) 放射能汚染の調査について

Q) まず東京都が空間放射線の測定を地上18メートルの高さにモニタリングポストを設置して、通常生活している大気の状態と違うのではないかと疑問をお持ちの方が多数いらっしゃいますが、いかがでしょうか？

A (環境部長) 議員ご指摘の通りです。東京都では、4月と5月に2回地表高1メートルで測定を実施し、5月30日以降は毎日1メートルでの測定を行って、公表しております。

Q) 東京都が多摩地区にモニタリングポストを実施するまで過渡的に市が市内の大気と土壌の測定を行うことを決定したと伺いましたが、詳

細について教えてください。

A (環境部長) 市内3ヶ所で6月17日に実施を予定しています。

Q) どうして3ヶ所なんですか？近隣市では30ヶ所との報道もありますが、市の考え方は？

A (環境部長) 今回の検査結果で判断したい。

Q) 水道水の調査についてはいかがですか？

A) 水道水の40%は東村山浄水所からきていますが、不検出です。残りは北町・東恋ヶ窪の浄水所の地下水です。地下百メートルからくみ上げているので、東京都の見解では水は安全です。

Q) この他、農作物・プールの水・学校給食の食材について質問しました。日々変動していて、質問内容が既に実施されて公表されていますので割愛します。(現状は私のブログまで)

Q) 5月10日に国立駅の北口ロータリーでの人身事故について！国分寺市在住で国立市の私学に通っている児童が横断歩道上で車にひかれ、命を亡くされています。国立市に安全対策を要請していただきたいと思いますがいかがですか。

A) 議員から連絡を頂いてすぐに国立市の担当課長のところに伺い、要請して参りました。

Q) 学校にエアコンの設置を！

A) 震災の影響で、平成24年に延伸致します。

小金井市へのごみ支援は 「ムダづかい」？

無会派(社民党) 釜我 健二

釜我=国分寺市は、ごみ焼却施設がなくなった小金井市の窮状を救うべく、ごみ焼却の一部を当市の施設で行ってきた。近隣住民には交通量増大の危険が、そして市にとっても老朽施設の酷使は炉の寿命にかかわる重大な決断だった。ところが小金井市の新市長は、焼却費として当市などに支払った支出が「ムダづかい」だったと述べている。全力で支援してきた当市としては悲しい気持ちだ。市長はこれをどう受止めたか。

市長=小金井市長に会って、国分寺市としては小金井市支援に努力をしてきたが、それを「ムダづかい」とはいかなものかと申し上げた。また、当市としては両市の共同処理が前提であること、小金井市議会も共同処理推進の決議をしていること、国分寺市は今後ともそういう方向で進むものと思っていることを伝えた。これに対して小金井市長からは「大変申しわけない」という話をされていた。私としては、正しい理解をされるよう経過を話してきたところだ。

釜我=国分寺市としては、小金井市を信頼し従来の経過を踏まえて取り組む考えなのか。

市長=小金井市を待っている間にも焼却炉は老朽化するので、いつまでもは待てない。東京都を交えて3者協議の中で小金井市の意向を確認し、都の協力ももらいつつよりよい解決策を探していきたい。

今後の焼却炉の延命化の計画は

釜我=小金井市の態度表明がないと当市の延命化工事計画に影響がでる。タイムリミットは。環境部長=老朽化は半分進んでいる。その決定は早いほどよい。強度診断の結果を踏まえて、この秋および今年中には方向性を決定してい

ないと間に合わない。

釜我=9月議会頃には小金井市の方針が示される必要があるということか。

環境部長=9月議会をめぐりに小金井市の結論をもらい、都も入った中で結論を求めていく。

新たな視点かつ実践的な 防災訓練の実施を

公明党 さの 久美子

1. 安全・安心のまちづくりについて(1)帰宅困難者対応：震災当日、450名を受け入れたいずみホールでの課題は？市) 災害時の指定管理者の位置づけ・連携問題は、指揮系統関係などを整理・協定書に明文化する必要あり。マニュアルや女性職員の配置の必要性も認識。さの) 部屋割りなど女性の視点が重要。トイレ問題など、近隣商店街や商業施設との連携は。市) 市内の商店街・商工会、JR、鉄道各社と調整していきたい。(2)避難所について：要援護者の居場所となる福祉避難所の協定の進捗度は。市) 地域防災計画、危機管理の点からも前向きにすすめていきたい。さの) 今年度の市の総合防災訓練は各地域防災センターにおいて初動要員と学校関係者と自治会の顔合わせをするべき。今年度の訓練は従来より視点を換え、より実践的にする必要があり。市) メイン会場以外でも、少し仕掛けをしてみたい。(3)共助の考え方：市民防災推進委員の力をお借りする必要がある。地域のひろばの話し合いから学校区域内一体となった防災訓練を行なうに至ることが理想的である。

2. 一時保育について：現在の一時保育事業に利用者から「使い勝手の良い制度に」との声がある。枠を増やしていくなどの検討を。市) 緊急一時保育については、地域の中で受け入れられるような検討を開始。一時保育の枠も若干広げられる可能性あり。在宅の子育てに関して、非常に有効な制度のため検討していきたい。

3. 環境問題について：学校での環境家計簿の取り組み状況は。市) 既に小中学校10校で実施開始。グラフ化など「見える化」を実施していきたい。さの) 節電対策について、西国分寺駅北口駐輪場でのLED導入の成果は。市) 蛍光灯に比べLEDの電気使用量は約半分という結果。さの) 費用対効果を検証し、新設の街灯・公共施設へのLED導入を提案する。市長) 設備の更新、新設する時に検討してまいりたい。

教科書採択は 子ども達の大切な未来のために

自民党新政クラブ 楠井 まこと

教科書採択について・・・本年は中学校教科書採択の年にあたり、教育基本法や国分寺市の教育目標にも明記されている愛国心・愛郷心を育てる取り組みについて質問し、武蔵国分寺、惑星探査船はやぶさの父、糸川博士の偉業、新幹線ひかり等を通して子ども達がより一層国分

次ページに続く ↓